

① 平成〇〇年分 医療費控除の明細書【内訳書】

記入例

※この控除を受ける方は、セーイケーション税制は受けられません。

住所 七番丁 23 番地 ② 氏名 和歌山 太郎

1 医療費通知に関する事項

医療費通知(*)を添付する場合、右記の(1)~(3)を記入します。

※医療保険者が発行する医療費の額等を通知する書類で、次の6項目が記載されたものをいいます。

(例：健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」)
 ①被保険者等の氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けた者、
 ④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者等の名称

※医療費通知を必ず添付してください

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
円 ㉗	円 ㉘	円 ㉙

2 医療費(上記1以下)の明細

「領収書1枚」ごとではなく、「医療を受けた方」・「病院等」ごとにまとめて記入できます。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
和歌山 太郎	A 病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	*****円	*****円
	B 内科	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	*****	
	C 歯科医院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	*****	
和歌山 花子	C 歯科医院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	*****	
	D 薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	*****	

この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

記入方法

- ① 実際に支払った年を記入(令和元年年分)
- ② 申告者の氏名と住所を記入
- ③ 上記の(1)~(5)を記入
 ★ Cのように家族で同じ病院・薬局で支払った場合は、合算せず、人ごと、病院・薬局ごとに分けて記入
 ※令和元年の1~12月に支払った分の合計額を記入

④合計額と控除額の計算欄を記入

※1 令和2年分からは明細書の提出が必須となり、領収書のみでは受付不可となりますのでご注意ください

※2 領収書はご自宅で5年間必ず保管してください。提出は不要です。

② の 合 計		㉚	㉛
医療費の合計	A (㉗+㉘)	円	B (㉙+㉚) 円

3 控除額の計算

支払った医療費 (合計)	円	A	← 申告書第二表の「所得から差し引かれる金額」に関する事項の医療費控除欄に転記します。
保険金などで補てんされる金額		B	
差引金額 (A - B)	(赤字のときは0円)	C	← 申告書第一表の「所得金額」の合計欄の金額を転記します。 (注) 次の場合には、それぞれの金額を加算します。 ・退職所得及び山林所得がある場合・・・その所得金額 ・ほかに申告分離課税の所得がある場合・・・その所得金額(特別控除前の金額) なお、損失申告の場合には、申告書第四表(損失申告用)の「4繰越損失を差し引く計算」欄の㉜の金額を転記します。
所得金額の合計額		D	
D × 0.05	(赤字のときは0円)	E	
Eと10万円のいずれか少ない方の金額		F	
医療費控除額 (C - E)	(最高200万円、赤字のときは0円)	G	← 申告書第一表の「所得から差し引かれる金額」の医療費控除欄に転記します。